

TOPICS 令和3年度当初予算の概要

予算の規模

令和3年度の予算規模は、一般会計は162億4千万円(前年度対比3.4%増)となりました。

また、特別会計は4会計の合計が81億6,553万6千円(前年度対比2.1%増)、企業会計が21億2,195万2千円(前年度対比9.4%減)で、すべての予算の合計は265億2,748万8千円(前年度対比1.9%増)となりました。

総額 (単位:千円)

会計名		本年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率(%)
一般会計		16,240,000	15,700,000	540,000	3.4
特別会計	土地取得	16	13	3	23.1
	国民健康保険	3,924,530	4,011,440	△ 86,910	△ 2.2
	後期高齢者医療	673,990	656,380	17,610	2.7
	介護保険	3,567,000	3,328,230	238,770	7.2
	小計	8,165,536	7,996,063	169,473	2.1
企業会計	下水道事業	2,121,952	2,343,295	△ 221,343	△ 9.4
	収益的支出	890,044	906,103	△ 16,059	△ 1.8
	資本的支出	1,231,908	1,437,192	△ 205,284	△ 14.3
	小計	2,121,952	2,343,295	△ 221,343	△ 9.4
合計		26,527,488	26,039,358	488,130	1.9

一般会計歳入の概要

歳入の根幹をなす市税は、新型コロナウイルス感染症による影響を考慮し、76億1,610万3千円(前年度対比9.7%減)を見込みました。これは歳入全体の46.9%になります。

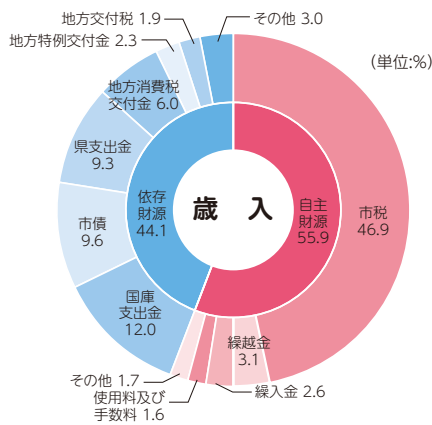
この市税の減少の一部を補てんするために国から交付される地方特例交付金は3億7,400万円(前年度対比695.7%増)を見込みました。

市債(市の借金)は、全体では15億6,690万円(前年度対比107.1%増)を予定し、その主なものは普通交付税の振替措置である臨時財政対策債9億100万円となります。基金(市の貯金)の取り崩しなどにあたる繰入金は4億2,574万9千円(前年度対比56.4%減)を見込み、令和3年度末基金残高は11億7,256万3千円となる見込みです。

一般会計(歳入)

区	分	本年度予算額	構成比(%)	前年度予算額	増減額	増減率(%)
自主財源	市税	7,616,103	46.9	8,433,932	△ 817,829	△ 9.7
	繰越金	500,000	3.1	500,000	0	0.0
	繰入金	425,749	2.6	976,879	△ 551,130	△ 56.4
	使用料及び手数料	255,354	1.6	242,720	12,634	5.2
	その他	285,671	1.7	269,633	16,038	5.9
	依存財源	7,157,123	44.1	5,276,836	1,880,287	35.6
依存財源	国庫支出金	1,947,567	12.0	1,632,443	315,124	19.3
	市債	1,566,900	9.6	756,500	810,400	107.1
	県支出金	1,507,154	9.3	1,080,392	426,762	39.5
	地方消費税交付金	980,000	6.0	980,000	0	0.0
	地方特例交付金	374,000	2.3	47,000	327,000	695.7
	地方交付税	302,000	1.9	293,000	9,000	3.1
	その他	479,502	3.0	487,501	△ 7,999	△ 1.6
	歳入合計	16,240,000	100.0	15,700,000	540,000	3.4

歳入予算の自主財源・依存財源別内訳(一般会計)



一般会計歳出の概要

歳出を目的別に見ると、産地の収益力強化のために必要な農業用機械や施設の導入を支援する経営体育成支援事業の計上により、農林水産業費は12億1,520万4千円(前年度対比37.7%増)となりました。

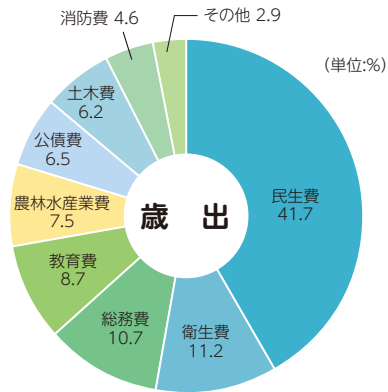
また、歴史民俗資料館移転等改修工事や市民プール解体工事を行うことから教育費は14億1,131万8千円(前年度対比11.2%増)となりました。

その他、災害時における早期の安全な避難行動や、災害時の備えに活用するためにハザードマップを一新する事業や、新型コロナウイルスワクチン接種事業など、市民の安全・安心のための事業に重点配分しました。

一般会計(歳出)目的別

区	分	本年度予算額	構成比(%)	前年度予算額	増減額	増減率(%)
民生費		6,779,067	41.7	6,603,581	175,486	2.7
衛生費		1,812,576	11.2	1,760,809	51,767	2.9
総務費		1,743,073	10.7	1,768,196	△ 25,123	△ 1.4
教育費		1,411,318	8.7	1,268,640	142,678	11.2
農林水産業費		1,215,204	7.5	882,428	332,776	37.7
公債費		1,054,320	6.5	1,086,331	△ 32,011	△ 2.9
土木費		1,000,401	6.2	1,130,395	△ 129,994	△ 11.5
消防費		753,368	4.6	735,485	17,883	2.4
その他		470,673	2.9	464,135	6,538	1.4
歳出合計		16,240,000	100.0	15,700,000	540,000	3.4

目的別歳出の状況(一般会計)



また、歳出を性質別に見ると、義務的経費は人件費(職員の給与など)36億4,761万6千円、扶助費(福祉や医療の助成、生活扶助など)30億5,764万1千円、公債費(市債の償還金)10億5,432万円の合計77億5,957万7千円(前年度対比0.9%増)となりました。これは全体の47.8%を占めています。

投資的経費は、市営火葬場建設工事の継続や歴史民俗資料館移転等改修工事の実施などにより、17億7,569万2千円(前年度対比25.7%増)となりました。

その他の経費で主なものは物件費(委託料など)26億9,078万6千円、補助費等(各種団体への補助金、負担金など)24億4,632万3千円、繰出金(特別会計への繰出金)13億3,385万2千円などが挙げられます。

一般会計(歳出)性質別

区	分	本年度予算額	構成比(%)	前年度予算額	増減額	増減率(%)
義務的経費	人件費	3,647,616	22.5	3,600,050	47,566	1.3
	扶助費	3,057,641	18.8	3,004,419	53,222	1.8
	公債費	1,054,320	6.5	1,086,331	△ 32,011	△ 2.9
	義務的経費合計	7,759,577	47.8	7,690,800	68,777	0.9
投資的経費	普通建設事業費	1,775,687	10.9	1,412,096	363,591	25.7
	災害復旧事業費	5	0.0	5	0	0.0
	投資的経費合計	1,775,692	10.9	1,412,101	363,591	25.7
その他の経費	物件費	2,690,786	16.6	2,399,155	291,631	12.2
	補助費等	2,446,323	15.1	2,590,896	△ 144,573	△ 5.6
	繰出金	1,333,852	8.2	1,272,729	61,123	4.8
	その他	233,770	1.4	334,319	△ 100,549	△ 30.1
	その他の経費合計	6,704,731	41.3	6,597,099	107,632	1.6
歳出合計		16,240,000	100.0	15,700,000	540,000	3.4

性質別歳出の状況(一般会計)

